

受 験 番 号						
M						

令和8年度
広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験
【博士課程前期】（2月入試）

専 門 科 目

教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム
特別支援教育学領域

令和8年2月13日

自 9時00分
至12時00分

受験上の注意事項

1. すべてのページに受験番号を記入してください。
2. 配付した問題用紙は持ち帰ってはいけません。
3. 配付した問題用紙は、表紙を含めて10ページです。
4. 領域共通問題（1），（2）（2～5ページ）は必ず解答してください。
5. 領域選択問題 問1～問5（6～10ページ）は、問題の指示に従って解答してください。

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（2月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 特別支援教育学領域

受 験 番 号						
M						

問2 問1で選択した障害種のある児童生徒における「協働的な学び」を実現するために、教師が取り組むべき具体的な実践や工夫として、どのようなことが考えられるか述べよ。また、それらの内容と、問1で述べた「個別最適な学び」に関する具体的な実践や工夫とを一体的に進めていく上で留意すべき点について述べよ。

<解答欄>

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（2月入試）

試験科目	専門科目	受 験 番 号						
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 特別支援教育学領域	M						

領域共通問題（2）各教科の学習評価には、「観点別学習状況の評価」と「個人内評価」がある。このことを踏まえ、次の問1および問2に答えよ。

問1 障害のある児童生徒の各教科の学習において個人内評価を行うことの意義について、児童生徒および教員の双方の立場から説明せよ。

<解答欄>

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（2月入試）

試験科目	専門科目	受 験 番 号					
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 特別支援教育学領域	M					

領域選択問題 次の問1～問5の中から3問を選んで答えよ。選んだ問題文の末尾の（ ）に○を必ず記入すること。

問1 視覚障害の原因となる疾患のうち加齢黄斑変性と虹彩欠損に関して、視覚障害に伴う学習上又は生活上の困難さを、両者の特徴や違いを明確にしながら説明せよ。（ ）

<解答欄>

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（2月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 特別支援教育学領域

受 験 番 号						
M						

問2 遊戯聴力検査 (Play Audiometry) の具体的な実施方法と実施上の留意点について説明せよ。()

<解答欄>

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（2月入試）

試験科目	専門科目	受 験 番 号							
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 特別支援教育学領域	M							

問3 鼻咽腔閉鎖機能の評価方法を2つ挙げ、それぞれの方法について具体的に説明せよ。（ ）

<解答欄>

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（2月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 特別支援教育学領域

受 験 番 号						
M						

問4 知能の構造を説明する理論の1つであるCHC理論について、その概要を説明せよ。その際、CHC理論に基づいて児童生徒の認知プロフィールを解釈することの有用性についても併せて記述すること。（ ）

<解答欄>

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究所入学試験問題
【博士課程前期】（2月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 特別支援教育学領域

受 験 番 号						
M						

問5 通級による指導について、その対象となる児童生徒の障害種、指導の実施形態、ならびに教育課程編成上の特徴を挙げながら説明せよ。（ ）

<解答欄>